



握手を交わす佐々木社長、田村県南振興局長、小沢市長

企業の森づくり活動協定を締結

東京エレクトロン東北㈱（佐々木貞夫社長）は、市と「企業の森づくり活動協定」を4月21日、江刺生涯学習センターで締結しました。同協定は、森づくりを同社が行い、市が場所の提供、県が活動をサポートするものです。同社では社会貢献活動の一環として、江刺工業団地内の市有林に、コナラなど広葉樹を2500本植樹し、地球温暖化防止対策にも役立てます。

徳島県三好市の大歩危溪観光船（大平克之社長）から4月11日、東日本大震災からの復興を願うこいのぼりが届けられ、市役所に掲揚されました。同市には後藤新平が訪れた際に絶景に足を止め「岩に題す 天下第一歩危の秋」と詠んでおり、句碑も建立されています。こいのぼり14枚には「がんばれ日本！」「負けるな東北！」など被災地の復興を願った応援のメッセージが多く記されていました。



市役所に掲げられたこいのぼり



5日 ケーキでお祝いしてもらったヒサノさん

市は、4月に満百歳を迎えた4人に記念品を贈り、長寿を祝いました。千葉ヒサノさん（衣川区古戸）は同区馬懸に生まれ、20歳のころに故・吉太郎さんと結婚。おしゃべりや昔の歌が好きで、機嫌がいいと君が代などを大きい声で歌います。坂本ハルノさん（水沢区字赤土田）は前沢区に生まれ、故・九吉さんと結婚。九吉さんが戦死した後は、女手一つで1男4女を育てました。現在も天気のよい日は、近所を散歩するのが大好きだそうです。



7日 ハルノさんと粟野水沢総合支所長

佐藤ツルヨさん（江刺区男石）は18歳で故・武さんと結婚。5男2女に恵まれ、現在はひ孫までの7人暮らしです。大きな病気もしたことがなく、民謡が好きで今でも口ずさみます。前田トキワさん（前沢区生母）は同区古城に生まれ、20歳のころ故・勇さんと結婚。3男4女に恵まれました。好き嫌いせず、何でも食べるのが長寿の秘訣です。最近甘いものをよく好んで食べるそうです。



12日 記念品を受け取るツルヨさん



15日 トキワさん（写真中央）を囲んで記念撮影

「おめでとう！百歳の4人に記念品」

●新規高卒者を対象とした支援制度のお知らせ

ことしの高校既卒者の就職を支援します

市では、ことしの3月に高校を卒業した人の就職を支援します。

【新規高卒者雇用奨励金交付制度】

ことし新規高卒者を、4月以降に内定して9月までに採用した事業主に、新規高卒者1人当たり20万円の奨励金を交付します。

■対象要件

- ◇市内に住所を有する新規高卒者を、市内の事業所で6カ月以上常用雇用すること
- ◇新規高卒者の雇用した日の前後6カ月以内に、事業主都合で従業員を解雇していないこと
- ◇事業所に市税の滞納が無いこと

【新規高卒者職業訓練助成金交付制度】

ことし新規高卒者が、就職に必要な技能の向上のために職業訓練を受講する場合に、費用の一部（限度額3万円）を助成します。

■対象要件

- ◇市内に住所を有すること
- ◇公共職業安定所のあつせんで受講する職業訓練を修了すること

■問い合わせ・申込先

本庁企業振興課人材育成・労政係（内線 293）

●求職活動中の離職者を対象とした支援制度のお知らせ

離職者生活安定資金融資制度のお知らせ

企業の倒産や事業主の都合で離職した人を対象に求職活動中に必要な生活資金を融資します。

■対象要件

- ◇1年以上継続して市内に住所を有していること
- ◇離職した事業所に1年以上勤務し、離職から1年以内であること
- ◇家計年収が150万円以上であること
- ◇市税の滞納が無いこと

■融資条件

- ◇融資限度額 50万円

- ◇融資利率 1.75%
- ◇融資期間 5年以内（6カ月以内の据置期間を含む）
- ◇担保・保証 不要

■申込先

東北労働金庫水沢支店、江刺支店

■問い合わせ

本庁企業振興課人材育成・労政係（内線 293）

●公共下水道についてのお知らせ

公共下水道事業受益者負担金の賦課について

市は、清潔で快適な市民生活のため、計画的に公共下水道の整備を行っています。下水道の使用開始（予定）地域の土地所有者に、その建設費の一部を負担していただく「受益者負担」という制度があります。本年度は次の地域へ賦課を予定しています。なお、負担金は平成23年度から市内全域で統一され、土地面積1平方メートル当たり380円となります（22年度までに負担金をお願いしている人は、単価や納期などの変更はありません）。

■該当区域（水沢区） 次の区域の一部

字堀ノ内、字吉小路、字大町、字小石田、字北栗林、字多賀、字南丑沢、字赤土田、字北丑沢、字

中城、字八反町、字聖天、字福原、字大橋、字北田、佐倉河字竈石、佐倉河字関谷、真城字杉山下、真城字南塩加羅

■負担金額の決定方法 土地の面積、納付方法などの申告により決定

■申告会 7月に開催予定（事前に、該当区域に土地を所有する人へ、受益者申告書などを送付します）

■納付方法 総額を5年間で分割した分割納付（年2期の計10回）、一括納付（報奨割り引きあり）、窓口納付や口座振替も選択可

■問い合わせ 本庁下水道課下水道係（内線 536）